目標指標と日本再興戦略におけるＫＰＩとの対比

【安心・活力・発展プラン】			【日本再興戦略】		
【安心】1．子育ての喜びを実感できる社会づくりの推進～子育て満足度日本一の実現～					
（１）次代を担う子どもを社会全体で支える環境の整備			○雇用制度改革・人材力の強化 ・女性の活躍推進		
指 標 名	27年目標		KPI（政策ごとの達成すべき成果目標）		目標年度
合計特殊出生率全国順位	5	位	保育の受け皿整備	40万人分	2017
地域子育て支援拠点数	71	か所	待機児童の解消	24,825人→0人	2017
ファミリー・サポート・センター事業実施市町村数	18	市町村	男性の育児休業取得率	2.63%→13%	2020
一時預かり実施保育所数	135	か所			
延長保育実施保育所数	200	か所			
病児・病後児保育の施設数	22	か所			
放課後児童クラブ数	287	クラブ			
育児休業制度規定企業の割合	80	%			
次世代育成支援対策推進法に基づく認定企業数（累計）	20	社			

【安心】2．高齢者の元気づくりと新たな支え合いづくり

（１）高齢者の生きがいづくりの推進			○雇用制度改革・人材力の強化 ・若者・高齢者等の活躍推進		
指 標 名	27年目標		KPI（政策ごとの達成すべき成果目標）		目標年度
60歳以上のボランティアコーディネート率	50	%	60歳～64歳の就業率	58%→65%	2020
豊の国ねんりんピック（スポーツ・文化）参加者数	5,800	人			
老人クラブ加入率全国順位	15	位			

【安心】3. 障がい者が地域で暮らし働ける社会づくりの推進

（２）障がい者の就労促進			〇雇用制度改革・人材力の強化　・若者・高齢者等の活躍推進		
指　標　名	27年目標		KPI（政策ごとの達成すべき成果目標）		目標年度
障がい者雇用率全国順位	1	位	障がい者実雇用率	1.69%→2.0%	2020
平均工賃	月額 15,500 時給 195	円			

【安心】4. 医療の充実と健康づくりの推進

（２）みんなで進める健康づくりの推進			〇国民の「健康寿命」の延伸　・効果的な予防サービスや健康管理の充実により、健やかに生活し、老いることができる社会		
指　標　名	27年目標		KPI（政策ごとの達成すべき成果目標）		目標年度
健康寿命（男性・女性）	男性 78.25 女性 81.42	歳	国民の健康寿命	1歳以上の延伸	2020
			メタボ人口	2008年度比 25%減	2020
			健診受診率	80%	2020
自殺死亡率	19.9	人			

【安心】6. 安全・安心な暮らしの確立

（２）安全で快適な交通社会の実現			○安全・便利で経済的な次世代インフラの構築　・ヒトやモノが安全・快適に移動することのできる社会		
指　標　名	27年目標		KPI(政策ごとの達成すべき成果目標)		目標年度
交通事故死者数	45以下	人/年	安全運転支援装置・システムの国内車両登載	20%	2020
交通事故負傷者数	6,455以下	人/年			
県管理道における法指定通学路の歩道整備率	72	%			

【安心】7. 人権を尊重し共に支えある社会づくりの推進

（２）男女共同参画社会の実現			○雇用制度改革・人材力の強化　・女性の活躍促進		
指　標　名	27年目標		KPI(政策ごとの達成すべき成果目標)		目標年度
「男は仕事、女は家庭」という考え方に同感しない人の割合	65	%	25～44歳の女性就業率	68%→73%	2020
DV被害を受けた人のうち相談した人の割合	50	%	第1子出産前後の女性の継続就業率	38%→55%	2020
女性委員の割合が40%以上の県の審議会等の割合	50	%	男性の育児休業取得率	2.63%→13%	2020
管理的職業従事者に占める女性の割合	7	%	指導的地位に占める女性の割合	30%	2020
M字カーブ解消に向けた30～34歳女性の就業率	72.4	%			
PTAに父親部会がある小・中学校の割合	60	%			

【活力】1　知恵を出し汗をかいてもうかる農林水産業の振興

（１）農林水産業の構造改革

〇世界を惹きつける地域資源で稼ぐ地域社会の実現

指　標　名	27年目標		KPI（政策ごとの達成すべき成果目標）		目標年度
農林水産業の産出額	2,100	億円/年	農業・農村全体の所得	倍増	今後10年

（２）「Ｔｈｅ・おおいた」ブランド確立に向けた商品づくり

〇世界を惹きつける地域資源で稼ぐ地域社会の実現　・輸出・海外展開戦略

指　標　名	27年目標		KPI（政策ごとの達成すべき成果目標）		目標年度
園芸12品目（戦略品目）の産出額	27,000	百万円/年	農林水産物・食品の輸出額増	4,500億→1兆円	2020
大分方式乾燥材認証工場による乾燥材生産量	100,000	㎥/年			
「The・おおいた」ブランドチャレンジ魚種県漁協販売額	6,300	百万円/年			
農林水産物直売所の売上額	12,500	百万円/年			

（３）次代を担う力強い経営体づくり

〇世界を惹きつける地域資源で稼ぐ地域社会の実現　・担い手への農地集積・集約等

指　標　名	27年目標		KPI（政策ごとの達成すべき成果目標）		目標年度
認定農業者数	5,000	人	法人経営体数4倍	→5万法人	今後10年
集落営農法人数	200	法人	全農地の面積の8割利用	49%→80%	
農業企業者数	3,500	人	生産コストの削減	全国平均比4割減	
集落営農組織数	600	組織			
認定林業事業体数	55	事業体			
中核的漁業者数	230	人			
新規就農者数　農業	200	人/年	新規就農者を倍増し、40代以下の農業者を拡大	20万人→40万人	今後10年
林業	70	人/年			
水産業	50	人/年			

（４）効率的で持続性のある生産基盤・環境づくりの整備			○世界を惹きつける地域資源で稼ぐ地域社会の実現　・担い手への農地集積・集約等		
指　標　名	27年目標		KPI（政策ごとの達成すべき成果目標）		目標年度
排水対策済み水田面積(平成13年度以降実施した面積)	2,000	ha	全農地の面積の8割利用	49%→80%	今後10年
長期育成循環林の面積	13,000	ha			
資源管理強化魚種数	15	魚種			
鳥獣による被害額	200以下	百万円/年			

（５）地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出			○世界を惹きつける地域資源で稼ぐ地域社会の実現　・6次産業化、異業種連携等		
指　標　名	27年目標		KPI（政策ごとの達成すべき成果目標）		目標年度
産業連携によって開発された商品数	80	商品数	6次産業化の市場規模	1兆→10兆円	2020
小水力発電施設整備箇所数	8	箇所			

【活力】2　活力を創造する商工業等の振興

（１）ものづくり産業の振興			○緊急構造改革プログラム　○科学技術イノベーションの推進 ○安全・便利で経済的な次世代インフラの構築		
指　標　名	27年目標		KPI（政策ごとの達成すべき成果目標）		目標年度
経営革新計画承認累計件数	791	件	開業率・廃業率が米国・英国レベルへ	4.5%→10%	2017
県内特許出願件数（平成15年以降）	2,225	件	特許権利化までの期間	36ヶ月以内	2015
産学官共同研究数	117	件/年	イノベーションランキング	世界第一位	5年以内
			官民合わせた研究開発投資の対GDP比率	4%	5年以内
			安全運転支援装置システムの国内車両搭載	20%	2020

（２）企業立地の推進			〇立地競争力の更なる強化 〇緊急構造改革プログラム ・民間投資の活性化 ・ベンチャー投資・再チャレンジ投資の促		
指 標 名	27年目標		KPI（政策ごとの達成すべき成果目標）		目標年度
企業誘致件数	100	件	世界銀行のビジネス環境ランキング	15位→3位以内	2020
			設備投資の増加	63兆→70兆	今後 3年以内
（３）医療機器関連産業や次代を担う産業の育成			〇国民の「健康寿命」の延伸 ・医療機器産業の活性化		
指 標 名	27年目標		KPI（政策ごとの達成すべき成果目標）		目標年度
医療機器生産額	139,000	百万円/年	医薬品・医療機器審査のラグ	医療機器2か月→「0」	2020
			海外に日本の医療拠点創設	1箇所→10箇所	2020
			日本の医療技術・サービスが獲得する海外市場規模	4,500億円→5兆円	2030
			ロボット介護機器市場規模	500億（2020） →2,600億（2030）	2030
			重点分野のロボット介護機器導入台数	8,000台	2030
ISO14001・エコアクション21合計登録件数	220	件			

（４）地域の特色と強みを生かしたエネルギー政策の展開			○クリーン・経済的なエネルギー需給の実現		
指　標　名	27年目標		KPI（政策ごとの達成すべき成果目標）		目標年度
エコエネルギー導入量	63.71	万kl／年	FC（周波数変換設備）の増強	120万kW～210万kW	2020
			北本連系設備の増強	60万kW～90万kW	早期
			（太陽光）発電コスト下げる	30円/kWh→ 7円/kWh	2030以降
			（蓄電池） ・系統用蓄電池のコスト下げる ・世界市場の5割獲得	2.3万円/kWh以下	2020
			新車販売に占める次世代自動車割合	5～7割	2030
			家庭用燃料電池（エネファーム）	140万台（2020） →530万台（2030）	2030
			新築住宅・ビルの省エネ基準適合率	100%	2020

（６）中小企業支援体制の整備			○緊急構造改革プログラム　・民間投資の活性化　・ベンチャー投資・再チャレンジ投資の促進　○中小企業・小規模事業者の革新		
指　標　名	27年目標		KPI（政策ごとの達成すべき成果目標）		目標年度
産業創造機構企業間取引紹介件数	748	件/年	開業率・廃業率が米国・英国レベルへ	4.5%→10%台	2017
産業科学技術センター指導育成件数	1,535	件/年	黒字中小企業・小規模事業者	70万社→140万社	2020
			海外展開	新たに1万社	今後5年

（7）景気・雇用対策と人材育成			○雇用改革制度･人材力の強化		
指　標　名	27年目標		KPI（政策ごとの達成すべき成果目標）		目標年度
若年者(30歳未満)就職率	37	％	20～64歳の就業率	75％→80％	2020
新規高卒者県内就職率	82	％	20～34歳の就業率	74％→78％	2020
障がい者就職率	45	％	60歳～64歳の就業率	58％→65％	2020
次世代育児支援対策推進法に基づく認定企業数	20	社	25～44歳の女性就業率	68％→73％	2020
			第1子出産前後の女性の継続就業率	38％→55％	2020
			失業期間6か月以上の者の数	2割減	今後5年
			若者のフリーター数	180→124万人	2020
			転職入職率（パートタイム除く一般労働者）	7.4％→9％	今後5年
			障がい者実雇用率	1.69％→2.0％	2020
			男性の育児休業取得率	2.63％→13％	2020

【活力】3　ツーリズムの展開

①観光と地域づくりを一体とするツーリズムの推進			○世界を惹きつける地域資源で稼ぐ地域社会の実現　･観光資源等のポテンシャルを活かし、世界の多くの人々を地域に呼び込む社会		
指　標　名	27年目標		KPI（政策ごとの達成すべき成果目標）		目標年度
県内宿泊客数	5,200,000	人泊/年	観光収入	アジアでトップクラス	2030
外国人宿泊客数	390,000	人泊/年	訪日外国人旅行者	2012年　836万人→ 2013年 1,000万人 2020年 2,500万人 2030年 3,000万人	2030
			宿泊客	およそ6人に1人は外国人となる社会	2030
グリーンツーリズム宿泊数	23,600	人泊/年	国際会議開催国	アジアNo.1としての不動の地位	2030

【活力】5　海外戦略の推進

<table>
<tr><td colspan="3">②国際人材の育成</td><td colspan="3">〇国際展開戦略　・海外市場獲得のための戦略的取組　・グローバル化等に対応する人材力の強化</td></tr>
<tr><td>指　標　名</td><td colspan="2">27年目標</td><td colspan="2">KPI（政策ごとの達成すべき成果目標）</td><td>目標
年度</td></tr>
<tr><td>留学生等との国際交流活動を実施した小学校の割合</td><td>100</td><td>％</td><td>海外へ留学する大学生等の人数
外国人留学生の受け入れ人数</td><td>6万人→12万人
14万人→30万人</td><td>2020</td></tr>
<tr><td>訪日教育旅行受入れ者数</td><td>2,500</td><td>人/年</td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>

【発展】1. 教育の再生、未来を拓く人づくりと青少年の健全育成

（１）子どもの挑戦や自己実現を支える学校教育の推進			○雇用制度改革・人材力の強化　・グローバル化等に対応する人材力の強化		
指　標　名	27年目標		KPI（政策ごとの達成すべき成果目標）		目標年度
基礎・基本の定着状況調査における学力が全国平均以上の児童生徒の割合（小5・中2）	70	%	海外留学者数	6→12万人	2020
読書活動を週1回以上実施している学校の割合（小学校・中学校）	100	%	英語教員の英語力強化	TOEFL　iBT80程度以上者増	2017
授業がわかると感じている児童生徒の割合　小5	90	%			
中2	80	%			
高1	60	%			
新規高卒者の就職内定率	99	%			
体力・運動能力調査で県平均が全国平均以上の種目の割合	50	%			
知的障がい特別支援学校高等部生徒の一般就労率	26	%			

（４）地域に根ざした大学等高等教育の推進			○雇用制度改革・人材力の強化　・グローバル化等に対応する人材力の強化		
指　標　名	27年目標		KPI（政策ごとの達成すべき成果目標）		目標年度
県と県内大学等との連携事業数	100	件	世界大学ランキングトップ100入り	10校	2020
県立大学の公開講座数	46	講座	大学・専門学校等での社会人受講者数	5年で24万人	2017
			国際バカロレア認定校	16→200校	2018

【発展】4. 交通ネットワークの充実と地域交通対策の推進

（２）地域生活交通システムの形成			○国民の「健康寿命」の延伸　・病気やけがをしても、良質な医療・介護へのアクセスにより、早く社会に復帰できる社会		
指　標　名	27年目標		KPI（政策ごとの達成すべき成果目標）		目標年度
各市町村の中心部まで概ね30分で到達できる地域[面積]の割合	77	%			
救命救急センターに概ね60分で到達できる地域[面積]の割合	82	%			
渋滞対策が必要な箇所数	5	箇所			
公共交通機関（バス）の利用者数	1,990	万人/年	地域公共交通に関する地域の関係者による総合的な計画数	2013年 511→全自治体数の半数以上（860）	2030

【発展】5. 情報通信基盤の整備とIT化の推進

（１）情報通信基盤の整備促進			○世界最高水準のIT社会の実現		
指　標　名	27年目標		KPI（政策ごとの達成すべき成果目標）		目標年度
ブロードバンド世帯普及率	70	%	サイバー攻撃に関する国際的な連携、対話の相手国等の数	3割増	今後2年
ケーブルテレビ世帯普及率	65	%			
（２）県民生活の情報化推進			○世界最高水準のIT社会の実現		
指　標　名	27年目標		KPI（政策ごとの達成すべき成果目標）		目標年度
電子申請届出件数の割合	52.6	%	政府情報システム数	1500→750	今後5年
県庁ホームページの全アクセス数	22,600	千件/年	政府情報システム運用コスト	3割圧縮	今後8年
県民安全・安心メール登録者数	30,000	人	公共データの民間開放	世界最高水準（データセット1万以上）	2015
			IT人材の標準スキルの企業における活用率	20%→25%以上	今後4年